

「HCD-Netフォーラム2016」詳細1

基調講演：「イノベーションを生み出し続ける『生態系』をデザインする」

田村大氏（株式会社リ・パブリック共同代表）

■略歴

博報堂イノベーションラボにてグローバル・デザインリサーチのプロジェクト等を開拓・推進した後、独立。人類学的視点から新たなビジネス機会を導く「ビジネス・エスノグラフィ」のパイオニアであり、現在は、福岡を世界に冠たるイノベーション都市に育て上げる取り組み「イノベーションスタジオ福岡」のディレクターとして、研究と実務の往復に力を注ぐ。株式会社リ・パブリック共同代表。その他、東京大学i.school共同創設者エグゼクティブ・フェローなど。

■基調講演の概要

自社の将来を考えると、「イノベーション」を考えない（考えなくていい）企業はもはや少数派であろう。「技術シーズ」からの応用。「ユーザーニーズ」に基づく発想。いずれのアプローチもこの数年、多種多様な手法が入り乱れて、さながら百花繚乱の様相である。それでもなお、ある手法の採用と普及を通じてイノベーションが続々と生まれるようになった、という話を耳にしないのは何故だろうか。

「イノベーションは、イノベーターによって生み出される」という、ごくシンプルな前提に立ち返り、イノベーターという人材の特性を探求し、イノベーターがどのように生まれ、どのような環境で力を発揮するかを紐解く。こんな研究と実践を積み重ね、イノベーションが生み出し続けられる組織のデザインを実現する、さながら「イノベーションの建築家」＝リ・パブリック共同代表であり東京大学i.school共同創設者エグゼクティブ・フェローの田村大氏に、イノベーションが続々と生み出される『生態系』についてお話しいたします。

14 : 15～15 : 15

パネルディスカッション1「新しいビジネス領域（フィンテック）におけるHCD」

<ファシリテーター>

井登友一氏（株式会社インフォバーン）

■パネルディスカッションの概要

テクノロジーの進化や規制緩和などの影響を受けて、昨今オンラインのみならず様々な領域で新しく、革新的なサービスが生まれています。IT技術を使って新たな金融サービス生み出す「フィンテック（fintech）」と呼ばれる領域は最も注目を浴びているものの一つですが、その中でも日本国内で大きな成長を遂げている2つのサービスがあります。それは、1つは個人向けにお金の管理を行うアプリを提供する「マネーツリー」と、中小事業者向けに会計まわりを支援する「会計ソフトfree」。変化と進化の激しいフィンテックサービスにおいて“使ってもらえる”、“愛される”サービスをどのように発想・デザインすべきか？についてHCDの観点から両社のキーパーソンにお話を伺います。

詳細：http://www.hcdnet.org/news/2016_4.php

<パネリスト>

1. 関口聡介氏 (freee株式会社、UXディレクター)

■略歴

1974年生まれ。グラフィック/Webデザイナーを経て、テレビ局向け3DCG映像制作会社を10年に渡り経営。

その後、サン・マイクロシステムズ日本法人でWebマーケティングに関わる。2007年Googleへ。7年間に渡りWebディレクション業務に関わる。2014年2月、freeeに転職。

2. ポールチャップマン氏(マネーツリー株式会社、代表取締役、ファウンダー)

■略歴

1976年オーストラリア生まれ。日本の高校と埼玉大学で学び、15年のIT業界経歴と4年のスマートフォンアプリ業界における事業経験をもつ。

約10年間、日本でアントレプレナーとして活動し、2012年にマネーツリー株式会社の代表取締役に就任。

15 : 25~16 : 30

パネルディスカッション2「イノベーションのためのマネジメントや組織（HCDやデザイン思考を活用して）」

<ファシリテーター>

小山裕司氏（産業技術大学院大学産業技術研究科情報アーキテクチャ専攻教授）

■パネルディスカッションの概要

課題先進国とされている現在の日本においては、HCDやデザイン思考による課題解決やイノベーションの実現が注目されています。

本パネルディスカッションでは、イノベーション、事業創造、新事業開発などをキーワードとして、各企業や大学での取り組みを紹介し、新たなビジネスの創出にHCDの観点をどう取り込んでいくかなどに関するディスカッションを行います。

<パネリスト>

1. 岩佐浩徳氏（リクルートテクノロジーズ、リクルートキャリア執行役員）

■略歴

多摩美術大学情報デザイン学科修了。1994年株式会社リクルート入社。R&D部門での10年後のリクルート作りを行い、任天堂との合併会社のネットゲームプラットフォームを開発。IA,UXの全社横断組織に異動後、500サイト以上の立上げ、サイト改善に従事。大規模ビジネスサイトにおけるサイト設計スキームの社内メソッドの構築と全社社内育成、啓蒙を展開。サイト改善PDSフローの全社展開などサイトパフォーマンスの最適化に対するアプローチを推進。現在は、リクルートテクノロジーズ、リクルートキャリア執行役員。その他、SDN Japan Chapter発起人など。

■講話の趣旨

「企業文化をサービスデザインスタイル」をテーマに、リクルートの事業改革や組織づくり、および「人財育成」としての取り組みについて紹介し提言します。

2. 小島健嗣氏（富士フィルム株式会社イノベーション戦略企画部シニアエキスパート
Open Innovation Hub 館長）

■略歴

1986年富士フィルム(当時富士写真フィルム)入社。デザインセンターを経て2011年よりR&D統括本部技術戦略部で技術広報およびオープンイノベーションを担当。2015年より現職。

■講話の趣旨

社会課題を解決していく新たな価値創出を加速するためビジネスパートナーとの「共創」を「技術の体感」による「場づくり」を通じて実現していく技術提供型のコラボレーティブイノベーションの実践について話題提供します。

3. 藤川修氏（日本電気株式会社事業イノベーション戦略本部、本部長）

■略歴

1988年日本電気株式会社入社。2013年まで金融機関向けのICTソリューション事業部門にて海外での新事業立上げを含む営業、SE、企画を担当。2014年より現職（コーポレートの戦略投資、新事業開発、新事業開発の標準化・教育の設計/指導など）。

■講話の趣旨

NECでは前中期計画より社会ソリューション事業への注力を表明し、全社的に新規事業創出への取り組みを進めているが、自ら社会課題を探索し市場やお客様が求める解決策を探る、事業開発の上流フェーズ（Ideate）に課題があり、この2年間、これを乗り越えるためにさまざまな施策を打ち続けています。そのいくつかの事例を通じて、大企業でイノベーションを起こすことへの課題や対策など共有させて頂ければと考えています。

「HCD-Netフォーラム2016」詳細2

16:35~17:45

HCDベストプラクティスアワード2016表彰式

委員長挨拶 松原幸行氏（HCD-Netアワード表彰委員会委員長）

審査委員紹介

黒須正明 学校法人放送大学 教授

田丸喜一郎 独立行政法人情報処理推進機構（IPA/SEC）技術本部 ソフトウェア高信頼化センター
企画グループ調査役

今井拓司 日経BP社 日経エレクトロニクス 編集委員

上田義弘 富士通デザイン株式会社代表取締役社長

岩佐浩徳 株式会社リクルートテクノロジーズ ITマネジメント統括部 サービスデザイン部
執行役員エグゼクティブマネージャー

審査結果発表及び表彰状・トロフィー授与

講評

優秀作紹介（受賞者によるプレゼンテーション）

■参考2015年度受賞作品

優秀賞 使いやすさの品質目標値を定義した全社的な品質管理

ソニー株式会社 UX・マーケティング本部 企画推進部門 品質・CS推進部 金田富美子 伊藤潤

受賞理由：市場トラブルの実態を開発者自らが体験し、製品の利用品質を定量的に評価する
スキームを確立し、組織全体に根付かせている点

優秀賞 ITプラットフォーム製品事業部でのUXリード人材育成と組織変革プログラム

株式会社日立製作所 情報・通信システム社 ITプラットフォーム事業本部 プロダクト統括本部 ユーザエクスペリエンス設計部 三好雅史 栗田真悠子

受賞理由：組織内での人材育成そのものにHCDの考え方やプロセスを適用して全社的な
活動に昇華しており、ビジネスへの効果も期待できる。

奨励賞 Turtle Taxi（タートル・タクシー）

株式会社アイ・エム・ジェイ クリエイティブ本部 ディレクション室 UX Unit常盤晋作
デジタルマーケティング第5事業本部 クリエイティブコンサルティング事業部 夏目和彦

受賞理由：利用者がサービスの提供内容を容易にリクエストすることが可能になり、顧客に
対してはサービスのプロモーション効果も期待できる点

奨励賞 自社プロダクト、ワイヤレスオーダーシステム（QOOpa）開発
株式会社セカンドファクトリー

受賞理由：開発者と顧客が直接コミュニケーションを取りながら、利用者の視点を開発に反映している点

審査員特別賞 UX Tokyoを通じたUXの普及・啓蒙活動

UX Tokyo

受賞理由：有志によるプライベートな活動であるにもかかわらず、UX の効果的な普及活動として広く社会に影響を与えた点

「HCD-Net フォーラム 2016」詳細 3

17:50～18:10

「20分でわかる人間中心設計、「人間中心設計入門」書籍の紹介」

山崎和彦氏（HCD-Net副理事長、千葉工業大学教授）